

14. 科学技術・地域資源室

事務事業名	研究交流・研究プロジェクト推進事業（一部県単 平成20年度～）
事業の概要	<p>地域の多様な主体の連携による継続的な研究プロジェクトの創出と、獲得した研究プロジェクトから生まれる研究成果を関係事業者へ技術移転していくことにより、地域資源を活用した新たな産業創出につなげることをめざして、次のことを行います。</p> <p>（1）事業者・高等教育機関等との研究ネットワーク構築を進めます。</p> <p>（2）研究コーディネートの機能や研究プロジェクト立案機能の向上に取り組みます。</p> <p>（3）獲得した研究プロジェクトの効率的な予算管理を行います。</p>
助成対象等	県事業
県予算額	294,452千円（H22 266,440千円） （研究プロジェクト受託収入等 277,596千円等）
担当室・グループ	科学技術・地域資源室 科学技術振興グループ（059-224-2335） （関係グループ；産業集積室新技術創出グループ、農業経営室農業戦略グループ、水産資源室水産政策グループ、健康福祉部健康危機管理室感染症対策グループ、環境森林部水質改善室、森林・林業経営室）

事務事業名	食発・地域イノベーション創出支援事業（県単 平成22年度～）
事業の概要	<p>「みえ“食発・地域イノベーション”創造拠点」に整備された試験・研究機器を活用し、食品・薬事関連企業への技術支援、実証共同研究等を実施することで、食品・薬事関連分野における地域イノベーションの創出（新商品の開発や加工技術の高度化など）を支援します。</p> <p>具体的な事業の内容</p> <p>（1）食・医薬関連企業のニーズからシーズへの転換支援 拠点機器を活用して技術課題を解決しながら、企業のニーズをその企業のシーズにまでブラッシュアップするための技術支援を行います。</p> <p>（2）地域天然資源高付加価値食品加工プロセス実証共同研究 地域天然資源や企業・研究機関がもつ食品加工技術等を活用して、新商品開発や新たな事業展開につながる共同研究を実施します。</p> <p>（3）大規模研究プロジェクトへのコーディネート支援 拠点を交流の場とする企業ネットワークを構築し、大規模プロジェクト立案を支援するしくみの構築をめざします。</p>
助成対象等	県事業
県予算額	8,000千円（H22 7,983千円）
担当室・グループ	科学技術・地域資源室 科学技術振興グループ（059-224-2335） （関係グループ；産業集積室新技術創出グループ）

事務事業名	次世代二次電池市場化加速事業（新規）（一部県単）
事業の概要	<p>県内大学や県研究所の有する二次電池および新エネルギー関連の技術シーズを用い、これまでの取組によって試作開発に成功した「全固体ポリマーリチウム二次電池」について、その実用化・市場化を促進します。</p> <p>具体的な事業の内容</p> <p>（1）イノベーションシステム整備 「三重県次世代電池イノベーション推進協議会（仮称）」を設置し、産学官連携体制の強化に取り組みます。</p> <p>（2）事業化促進</p>

	電池の量産化や市場性拡大に必要となる製造手法の改善など、基礎的技術の開発・実証研究を行い、技術移転・事業化を推進します。 (3) 基礎～応用研究 電池の大幅な性能向上をめざし、新たな電解質・電極材料の開発、カーボンナノファイバー等の新規部材の利用などの研究を行います。
助成対象等	県事業
県予算額	103,761千円(H22 - 千円)
担当室・グループ	科学技術・地域資源室 科学技術振興グループ(059-224-2335) (関係グループ; 産業集積室新技術創出グループ)

事務事業名	農商工連携推進ネットワーク事業(新規)(県単)
事業の概要	農商工連携など地域密着型の産業を推進するため、中小企業者、農林漁業者、関係団体、市町等のネットワークを構築するとともに、関係事業者の交流や情報交換を図ります。 全体会議の開催(県内外のキーパーソンによるプレゼン、パネルディスカッション、情報交換会等) 地域別会議の開催(県内4箇所程度)
県予算額	5,462千円(H22 - 千円)
担当室・グループ	科学技術・地域資源室 地域資源活用グループ (059-224-2336)

事務事業名	地域資源関連商品ネット販売促進事業(新規)(県単)
事業の概要	地域資源活用関連事業者を対象に、インターネット上に大きなショッピングモールを持つ事業者のネット環境を利用した物産展を実施し、地域資源関連商品の域外に向けた販路開拓を促進します。 ネットショップを活用した「インターネット物産展」の開催 (開催時期 平成23年11月中旬～12月中旬)
県予算額	4,726千円(H22 - 千円)
担当室・グループ	科学技術・地域資源室 地域資源活用グループ (059-224-2336)

事務事業名	地域資源活用支援施策普及啓発事業(新規)(県単)
事業の概要	中小企業等に対して、国・県等の地域資源活用支援事業の普及啓発ならびに支援実施後のフォローアップ活動を行ないます。 県内各地域で実施する説明会等での地域資源活用支援施策の普及活動 地域資源活用事業計画のブラッシュアップ及び地域資源関連施策活用事業者等へのフォローアップ
県予算額	3,950千円(H22 - 千円)
担当室・グループ	科学技術・地域資源室 地域資源活用グループ (059-224-2336)

事務事業名	丸の内朝大学を活用した首都圏における三重の魅力発信事業 (新規)(県単)
事業の概要	首都圏で実施されるいわゆる「朝活」とアンテナショップ等との連動により、首都圏での三重の魅力発信の拡大を図ります。 首都圏の「朝活」における、三重県を舞台とした地域学等の講座の開催。 受講生を対象とした三重県内でのフィールドワークの実施。
県予算額	4,290千円(6月補正)
担当室・グループ	科学技術・地域資源室 地域資源活用グループ (059-224-2336)